

宝暦～安永期研究文献一覧（執筆者の五十音順に配列）

1. 浅倉有子「津軽藩宝暦改革の諸段階と特質」（『歴史学研究』月報 237 1979）
2. 東 義和「宝暦・天明期の階級闘争～大和地方における分析を中心として～」（『歴史評論』240 1970）
3. 東 義和「宝暦・天明期における領主と農民（上・下）～大和地方における分析を中心として～」（『日本歴史』277・288 1971）
4. 雨宮由幾「信州上田藩宝暦騒動の考察」（『お茶の水史学』8 1965）
5. 嵐 瑞激「篠山藩明和8年の一揆について」（『兵庫史学』18 1958）
6. 伊藤 信「明和西濃騒動の顛末と其の入費」（『経済研究』23-6 1940）
7. 稻垣令子「甲州における塩流通と郡中惣代」（『史観』116 1987）
8. 乾 宏巳「宝暦～天明期における大坂町人社会の動向」（『ヒストリア』83 1979）
9. 上村恵宏「郡上藩宝暦騒動の一考察」（『岐阜史学』71 1980）
10. 内田龍哉「明和・安永期における水運政策の一考察～上総国養老川の場合」（『千葉史学』2 1983）
11. 内田 満「関東における近世村と中期豪農の特質～武州平山村の村方騒動を中心に」（『地方史研究』34-1 1984）
12. 柄木田文明「松代藩宝暦改革と月割上納制」（『一橋研究』10-2 1985）
13. 蝦名庸一「安永期の弘前藩刑法～寛政律との比較～」（『弘前大学国史研究』19・20合併 1959）
14. 大石慎三郎「農民闘争よりみた元禄・享保期～明和期について」（『歴史学研究』26 1961）
15. 大川哲夫「津軽藩に於ける宝暦改革の一考察」（『弘前大学国史研究』30 1962）
16. 大竹秀男「津山藩の“新法変格”宝暦の藩政改革」（『法と刑罰の歴史的考察』…平松義郎博士追悼論文集編集委員会編…<名大出版会> 1987）
17. 大館右喜「国役の変質と紺屋藍瓶役銭出入り」（『所沢市史研究』11 1987）
18. 大江志乃夫「改革政治（宝暦）の農民政策」（『熊本近世史』5 1953）
19. 大賀妙子「郡上藩宝暦騒動の政治的意義」（『近世国家の展開』…津田秀夫編…<塙書房>1980）
20. 大河峰夫「守山藩における安永改革」（『福大史学』9 1969）
21. 小川国治「長州藩宝暦改革と室積会所の成立」（『史学研究』124 …広島大… 1974）

22. 小川国治「宝暦・明和期長州藩経済政策と下関（井崎新地）の開発」
（『史学研究50周年記念論叢（日本編）』…広島大… 1974）
23. 小川国治「宝暦・明和期長州藩経済政策と瀬戸内米穀市場」
（『地方史研究』172 1981）
24. 小川国治「宝暦・天明期の長州藩経済政策と城下町資本」
（『史学研究』158 …広島大…1983）
25. 小川国治「長州藩経済政策と藩札」（『日本歴史』465 1987）
26. 垣内篤麿「宝暦5年西松江等三ヶ村八丁松原強訴」（『和歌山史学』5 1966）
27. 笠谷和比古「近世国役普請の政治史的位置」（『史林』59-4 1976）
28. 金鑽武城「明和伝馬騒動について」（『埼玉史談』7-2 1929～1942）
29. 金森正也「宝暦～天明期の秋田藩政に関する二、三の問題」
（『民衆史研究』17 1979）
30. 鎌田久明「宝暦7年城端騒動について」（『金沢大論集』 1956）
31. 川口 康「佐賀藩における宝暦～天明期の藩制改革」（『白山史学』24 1988）
32. 河内八郎「安永5年日光社参と下野農村」（『栃木県史研究』16・17合併 1979）
33. 川名 登「宝暦・天明期における河川水運政策」（『関東近世史研究』9 1977）
34. 菊川兼男「享保・宝暦期の淡路の学者とその思想」（『兵庫史学』29・30合併1962）
35. 菊池勇夫「飢饉と施行小屋－宝暦飢饉・盛岡藩の場合－」（『近世日本の民衆文化と政治』…渡辺信夫編…河出書房新社 1992）
36. 鯨井千佐登「南部鉄山と商人資本～宝永・安永期を中心に」
（『紀要』10…宮城工専…1984）
37. 工藤睦男「宝暦改革前における弘前藩の財政事情」
（『弘前大学教育学部紀要』9 1962）
38. 熊井 保「江戸の牛稼ぎ 付“牛持旧記之写”」（『研究報告』14…歴博…1987）
39. 黒田安雄「安永・天明期における薩摩藩の動向」（『地方史研究』120 1972）
40. 河野常吉「安永以前松前藩と露人の関係」（『史学雑誌』27-6 1916）
41. 古賀敏朗「宝暦10年大火の謎～長崎街道塩田宿」
（『肥前史研究』…三好不二雄先生傘寿記念誌刊行会…1985）
42. 小島康敬「津軽藩士乳井貢の思想～その基礎的研究～」
（『北奥地域史の研究』…長谷川成一編…<名著出版>1988）
43. 小葉田淳「近世佐渡の鑄銭と産銅」（『紀要』39-2…日本学士院…1983）
44. 斉藤紀生「新潟明和騒動研究の歴史と近年における研究動向」

(『歴史評論』449 1987)

45. 酒井右二「薪百分の一取立反対運動について」(『千葉史学』9 1986)
46. 佐々木潤之介「宝暦期の位置づけについて」(『歴史学研究』304 1965)
47. 佐々木潤之介「強訴・百性一揆と騒動」
(『規範と裁判…日本の社会史5…』朝野直弘・網野善彦・山口啓二
・吉田孝編<岩波書店>1987)
48. 柴田一雄「佐賀藩における宝暦・天明期農政の意義」(『史淵』122 1985)
49. 白川部達夫「古河藩宝暦一揆歴史的前提」
(『近世の支配体制と社会構造』…北島正元編…<吉川弘文館>1983)
50. 城福 勇「宝暦7年発行の讃岐高松藩銀札について」(『日本歴史』254 1969)
51. 1970年度信州大学教育学部日本史研究室学生「明和・天保期における戸隠・飯縄山の
山論」(『信州史学』1 1973)
52. 鈴木万吉「安永年間の中野騒動史料」(『信濃』6-1, 5, 6, 9, 12 1937)
53. 須田 茂「明和・安永期旗本知行所の農民闘争」(『地方史研究』37-4 1987)
54. 瀬崎清一「安永5年高野山領一揆の新史料」(『和歌山史学』4 1965)
55. 高橋圭一「宝暦事件・明和事件の実録」(『国語国文』56-11 1987)
56. 高橋源一郎「明和1・2年北武蔵の百姓騒動」(『史観』13 1937)
57. 高橋 敏「宝暦・明和地方文化論～18世紀地域社会と文化」
(『江戸の民衆と社会』…西山松之助先生古希記念会編…<吉川弘文館>
1985)
58. 滝本寿史「宝暦・天明期津軽藩農村の諸問題」(『弘前大学国史研究』71 1980)
59. 武田勝蔵「宝暦通信使来聘と宗教」(『中央史壇』12-7 1926)
60. 立川輝信「宝暦11年府内藩里郷上村組百姓騒擾始末」(『大分県地方史』1954以降)
61. 田中 薫「松代藩天明山中騒動について～宝暦・天明期の動向の中で～」
(『信州史学』4 1976)
62. 田中 薫「松代藩寛保から宝暦期における改革についての覚書(2)～農村荒廃化
現象とのかかわりにおいて」(『信濃』37-5 1985)
63. 谷山正道「18世紀大和における幕領支配の特質と農村～享保一宝暦期を中心に～」
(『史学研究』133 …広島大…1976)
64. 田畑 勉「宝暦・天明期における加賀藩財政の意義」(『史苑』30-1 1969)
65. 田村栄太郎「宝暦11年信濃上田領農民一揆～附中山道馬子の同盟罷業～」
(『歴史科学』1-1 1932)

66. 辻 達也「一橋治斉の邸制改革」(『専修史学』20 1988)
67. 遠山孝典「安永中野騒動(1)(2)」(『信濃』36-1 1984, 37-2 1985)
68. 中井信彦「宝暦～天明期の歴史的位置」(『歴史学研究』299 1965)
69. 永尾正剛「久留米藩宝暦期農政についての覚書」(『九州史学』49 1972)
70. 中島 明「明和の伝馬騒動研究序説 中山道増助郷と上州農民の動向」
(『信濃』39-6 1987)
71. 中田 裕「郡上藩に於ける宝暦騒動の性格～税制度的考察～」
(『岐阜史学』8 1953)
72. 長野 暹「佐賀藩における明和～寛政期の郷村政策についての一考察」
(『経済論集』19-2…佐賀大…1986)
73. 浪川健治『近世日本と北方社会』(三省堂 1992)
74. 榎本讓史「宝暦～天明期における商品流通と統制について」
(『日本近代の成立と展開』…梅溪昇教授退官記念論文集刊行会…
<思文閣出版> 1984)
75. 西垣晴次「明和8年刊抜参夢物語について～民衆運動と知識人」
(『近代文書学への展開』<柏書房> 1982)
76. 西田真樹「明和期農民闘争と幕府権力」(『研究論集』…名大・文…77 1980)
77. 西巻禎一「元禄～宝暦期における熊本藩家臣団」
(『研究報告』16…都城工専…1982)
78. 西巻禎一「宝暦～安永期における熊本藩家臣団」
(『研究報告』20…都城工専…1986)
79. 西山松之助「大坂・兵庫・西宮・塩飽島人口統計表 1757(宝暦7)～
1856(安政3)」(『歴史学研究』157 1952)
80. 野口喜久夫「寛政～文化期の熊本藩々政」
(『歴史学・地理学年報』8…九大教養…1984)
81. 長谷川成一「宝暦期弘前城下の武家・町方屋敷改めについて」
(『弘前城下史料』下…長谷川成一編…<北方新社> 1986)
82. 畑中誠治「宝暦・天明期瀬戸内諸藩における経済政策とその基盤」
(『歴史学研究』304 1965)
83. 幡本元吉「明和5年魚沼郡十日町騒動」(『歴史学研究』7 1934)
84. 林 基 「宝暦～天明期の社会情勢」
(岩波講座『日本歴史』12 <岩波書店>1963)

85. 深井甚三「宝暦・天明期における幕府の宿駅・助郷政策」
（『日本近世交通史論集』＜吉川弘文館＞ 1986）
86. 深井雅海「側衆田沼意次の勢力伸長について」（『日本歴史』452 1986）
87. 福尾猛市郎「長州藩宝暦改革の意義と地元資本の育成」
（『史学研究』77～79合併…広島大…1960）
88. 福島雅蔵「近世後期大和芝村藩の預り地支配と大庄屋」（『花園史学』6 1985）
89. 藤田安蔵「享保・宝暦・明和・安永・天明・寛政・享和・文化・文政・天保・嘉永
撰要類集」（『史学雑誌』4-45 1893）
90. 封建部会東京部会「宝暦～天明期の位置づけについて」（『歴史学研究』300 1965）
91. 封建部会「維新変革の起点～宝暦～天明期の諸問題」（『歴史学研究』304 1965）
92. 細井 計「安永・寛政期における三陸沿岸の海産物流通～仙台藩気仙郡綾里村を中心
に～」（『歴史』30・31 1965）
93. 本多辰次郎「宝暦年間尾濃勢地方治水事件（1）～（3）」
（『歴史地理』16-4, 5, 6 1910）
94. 松田之利「美濃における18世紀後期の村方騒動」
（『近世国家の展開』…津田秀夫編…＜塙書房＞ 1980）
95. 松本四郎「宝暦・天明期に関する研究史と問題点の整理」
（『歴史学研究』304 1965）
96. 水野 哲「上田藩宝暦騒動に関する新史料（1）（2）」
（『信州史学』10, 11 1985, 1986）
97. 美馬佑造「宝暦3年（明治4年3月改）大和国平群郡菜畑村“村鑑明細帳”」
（『歴史研究』26…大阪府立大…1988）
98. 宮崎克則「明和8年の“虹の松原”一揆～一揆要求にみる水野氏の年貢増徴政策を
中心に」（『幕藩体制の新研究』…丸山雍成編…＜文献出版＞ 1982）
99. 宮崎克則「“越訴”と代表者の旅」（『日本近世交通史論集』＜吉川弘文館＞1986）
100. 宮崎道生「津軽藩宝暦改革の思想的背景」（『地方史研究』78 1965）
101. 宮本真澄「乳井貢の経済思想」（『弘前大学国史研究』24 1960）
102. 三好昌文「宇和島藩に於ける寛保～宝暦期の改革」（『愛媛近代史研究』5 1964）
103. 向江 強「宝暦4年久留米藩の農民闘争」（『日本史研究』142 1974）
104. 森 朋久「安永2年の秋田藩の前借金について～建銅手当金の一考察」
（『紀要』24-4…明大・院…1987）
105. 山県昌蔵「宝暦に於ける竹内式部勤王事蹟考（1）～（8）」

- (『史学雑誌』10-1, 2, 3, 4, 6, 8, 10, 12 1899)
106. 山県昌蔵「宝暦事件に就き星野博士の弁舌の更に妄なるを弁ず」
(『史学雑誌』10-12 1899)
107. 山口之夫「宝暦9年の菜種作木綿作高反別並び絞油高調査について～河内丹北部・
撰津平野郷の場合～」(『近世史研究』25 1958)
108. 山下隆吉「明和5年新潟騒動の再検討」(『郷土新潟』2 1963以降)
109. 山田忠雄『一揆打殺しの運動構造』(＜校倉書房＞1984年)
110. 山田米水「明和戊子亀山百姓一揆」(『歴史評論』73 1956)
111. 山中寿夫「藩政改革と宝暦～天明期の問題」(『歴史学研究』299 1965)
112. 横山昭男「宝暦・天明期最上川流域における経済構造の変動」
(『歴史学研究』304 1965)
113. 横山昭男「宝暦・天明期における最上川船差配役制の展開」(『歴史』31 1965)
114. 横山正治「明和事件考」(『近世国家の展開』…津田秀夫編…＜塙書房＞1980)
115. 吉田正志「宝暦期仙台藩の金銀出入取捌仕法改革」(『法学』48-6 1985)
116. 吉武秀道「宝暦明和安永期に於ける日本洋風画に就て～秋田派の写实的傾向～」
(『鴨台史報』5 1937)
117. 吉永 昭「城下町御用商人の経営構造～とくに宝暦～天明期を中心として」
(『史学研究』100 …広島大…1967)
118. 吉原健一郎「宝暦～明和期の江戸銭相場について」
(『近世国家の展開』…津田秀夫編…＜塙書房＞1980)
119. 頼 祺一「尾藤二州の思想～明和・安永期の朱子学～」
(『史学研究』100 …広島大…1967)
120. 渡辺和敏「近世後期における宿駅住民の行動様式」
(『日本地域史研究』…村上直先生還暦記念出版の会編…＜文献出版＞
1986)

〔付記〕

当該研究文献一覧は、弘前大学大学院生泉正信君が作成した原稿を、研究代表者の長谷川が補訂して作成したものである。泉君には記して感謝する次第である。なお短期間で作成したリストであるため、脱漏も多いことと思われ、ご批正いただければ幸いである。